

4. 高校の窓

(1) 生徒の海外派遣・受入（令和2年度）

| 学 校 | 区分 | 派遣・受入先国 | 留学期間 | 派遣機関等 |
|----------------|----|----------|------------------------|---------------------|
| 岐阜総合学園 高等学校 | 受入 | ハンガリー | R2. 11. 27 ~ R3. 7. 31 | A F S |
| 岐阜農林高等学校 | 受入 | カンボジア | R2. 11. 17 ~ R3. 2. 26 | (公財) A F S 日本協会 |
| 関高等学校 | 派遣 | アメリカ | R2. 8 ~ R3. 5 | A F S 日本協会 |
| 麗澤瑞浪高等学校 | 派遣 | ニュージーランド | R2. 4. 1 ~ R2. 12. 24 | 私費留学 |
| | | オーストラリア | R2. 4. 1 ~ R2. 5. 1 | 学校姉妹校間交換留学 |
| | | イギリス | R2. 2. 2 ~ R2. 4. 2 | 私費留学 |
| 中京高等学校 | 派遣 | カナダ | R2. 5. 30 ~ R3. 3. 18 | ホワイロック・クリスチャン・アカデミー |
| | | | R2. 5. 30 ~ R3. 3. 18 | ハイロード・アカデミー |
| | | | R2. 5. 30 ~ R3. 3. 18 | ヘリテイジ・クリスチャン・スクール |
| | | | R2. 5. 30 ~ R3. 3. 18 | ケローナ・クリスチャン・スクール |

(2) 国際交流活動・国際理解教育行事（令和2年度）

| 学校名 | 活動・事業名 (主催者) | 実施時期 | 参加者数 | 活動・事業内容 |
|----------------|---|---|------------------------------|---|
| 長良 高等学校 | 高校講座（外務省） | R2. 11. 12 | 1050（全校生徒） | アラビア半島オマーンからオンライン講座 |
| 大垣北 高等学校 | グローバルイシューワーク ショップ (大垣ユネスコ協会) | R2. 12. 12 | 17名 (本校生徒16名・教員1名) | 国際問題等についてのディスカッション |
| 大垣工業 高等学校 | 国際理解教育について (大垣工業高校) | R2. 11. 19 | 第3学年生徒 | 大垣東高校の教員を講師として招き、講話を開催。諸外国の自然・文化・生活等を通し、各国が抱える問題に触れた。 |
| 羽島北 高等学校 | 第一回国際理解・国際交流プロ グラム (羽島北高校) | R2. 10. 12 | 生徒792人（全校生徒） | 講師の先生をおまねきして、各クラスへのWeb配信 |
| 可茂特別 支援学校 | 世界について学ぼう (中学部1年生職員) | R2. 11. 30 | 22名 (中学部1年生生徒) | 当校に在籍する通訳の方との交流 |
| 市立岐阜商業 高等学校 | 杭州市旅游職業学校との交流 (本校) | R2. 10. 14 12. 2 12. 9 12. 16 12. 23 R3. 1. 6 1. 13 2. 8 | 70名 (中国生徒38名、 日本生徒32名) | Webにて両校の交流 |
| 八百津 高等学校 | 特別授業 (八百津高校) | R3. 1. 27 | 36人（生徒35、職員1） | 元杉原千畝記念館職員でイスラエル人「リバーモア・ハニト氏」によるホロコーストについての特別授業に参加 |
| 多治見北 高等学校 | 海外・国内一流大学で学ぶ留 学生とのディスカッション Empowerment P r o g r a m ~エンパワーメン トプログラム~ | R2. 12. 26 ~R2. 12. 28 | 18名 (1. 2年) | ディスカッションをはじめとするコミュニケーション活動を経験することを重点に置いた模擬留学体験活動 |

| 学校名 | 活動・事業名 (主催者) | 実施時期 | 参加者数 | 活動・事業内容 |
|----------------|---|---|----------------------------------|--|
| 多治見北 高等学校 | B e r l i t z 講座開講 | R2. 11. 17 R2. 12. 8 R3. 1. 7 R3. 1. 12 R3. 1. 19 | 20名 (2年) | 英語で会話する時のテクニックを学び、プレゼンテーションを英語で作成した後、プレゼンテーションを実施する |
| 多治見工業 高等学校 | 専門高校生国際化推進事業 ～グローバルエンジニアを目指して～ 海外インターンシップの推進 | 中止 | 中止 | ①東京窯業㈱(TYK)の海外子会社である台湾東京窯業股份有限公司(台湾)で就業体験 ②高雄市立中正高級工業職業学校と交流会 |
| 恵那 高等学校 | グローバルカフェ2020 (恵那市国際交流協会) | R2. 6 ～R3. 3 | 12名 (英会話部12名) | ・恵那市を英語で紹介 ・オンラインによる交流 |
| | 恵那地球塾 国内留学体験 第3回 エンパワーメントプログラム (恵那高校) | R2. 12. 26 ～R2. 12. 28 | 30名 (本校生徒29名・ 留学生6名・講師1名) | ・3日間すべて英語のみで活動するプログラム ・SDGsなどの国際問題や自己啓発のための討議やグループ活動 |
| | アートマイル国際交流壁画共同 制作プロジェクト (ジャパンアートマイル) | R2. 6 ～R3. 3 | 12名 (英会話部員12名) | ・ドイツの「ボン・インターナショナルスクール」の高校生とインターネットを用いて交流 ・世界共通のテーマについて協働学習し、世界に訴えるメッセージを込めた壁画を共同制作 |
| 中津 高等学校 | 東京オリンピック・ パラリンピック ホストタウン 応援スピーチ(本校) | R3. 2. 20 | 2名(2年生) | 東京オリンピック・ パラリンピック親善活動 |
| 斐太 高等学校 | E m p o w e r m e n t P r o g r a m (I S A) | R2. 12. 25 ～R2. 12. 27 | 23名 (1, 2年) | 海外・国内大学で学ぶ留学生とのディスカッションやプレゼンテーション等を通してコミュニケーション能力を高め、グローバル感覚を培う |
| 高山西 高等学校 | ○日本語ディスカッション ○英語ディベート (高山西高校・シンガポール教育省語学センター) | R2. 11. 13 ～R2. 11. 27 | 40名 (日本: 20 シンガポール: 20) | ZOOMでのオンライン交流 |
| 可児 高等学校 | FRH海外フィールドワーク代替 ベトナムオンライン研修 (可児高等学校) | R2. 12. 26 ～R3. 1. 3 | 24名(教員1名・生徒23名) | 留学ジャーナルと連携してベトナムの食文化、旧正月等の文化交流、英語によるプレゼンテーション、国際リーダーシップについての講義等 |
| | 夏のオープンエンリッチ「ベトナムを出て介護士に! 介護×国際化について学ぶ」 (可児高等学校) | R2. 8. 19 | (本校生徒15名) | ベトナム人介護職技能実習生受け入れ団体の運営者から介護業界の現状、技能実習生の実情についての講義。ZOOMで現地とつないだ交流等。 |
| | 夏のオープンエンリッチFRH 海外フィールドワークについての 発表会(可児高等学校) | R2. 8. 19 | (本校生徒15名) | 昨年度実施した海外フィールドワーク体験者による講義。フィリピン人技能実習生の現状や、セブ島のスラム街についての報告。 |
| | G l o b a l C l a s s m a t e s (米Kizuna Across Culture) | R2. 8. 30 ～R3. 2. 30 | 66名 (教員2名本校生徒32名 相手校生徒32名) | 米国教育SNSを使った交流、ZOOMやPadlet、Flipgridを使った交流を行った。 |
| 益田清風 高等学校 | ユニセフ学習会 (ユニセフ協会岐阜支部) | R2. 12. 10 | 生徒8名 (教員2名、ユニセフ職員5名) | ユニセフ募金の目的や、募金がどのようなことに使われているのか学習した。 |
| 鶯谷中学 ・高等学校 | エンパワーメントプログラム (I S A) | R2. 12. 21 ～R2. 12. 25 | 23名 (高1:11名、高2:12名) | 日本の大学に在籍する留学生と少人数のグループでディスカッションやプレゼンテーションを英語で行う。 |
| 岐阜聖徳学園 高等学校 | エンパワーメントプログラム (I S A) | R3. 1. 9 ～R3. 1. 11 | 20名 (1・2年生) | 3日間すべて英語でコミュニケーション活動を行う模擬留学体験 |
| | オンラインエンパワーメント プログラム (I S A) | R3. 3. 12 ～R3. 3. 14 | 32名 (2年生) | 12日は学校で13日・14日は生徒自宅で英語による模擬留学体験をオンラインで実施 |

| 学校名 | 活動・事業名 (主催者) | 実施時期 | 参加者数 | 活動・事業内容 |
|----------------|----------------------------------|--------------------------|--------------------------------------|---|
| 岐阜聖徳学園 高等学校 | フィリピン・レイテ高校交流 (岐阜聖徳学園高等学校) | R2. 11. 3 | 34名 (2年34名) | 交流なあるフィリピンのレイテ高校とオンラインで防災について意見交流 |
| 中京 高等学校 | 服のチカラプロジェクト (本校国際コース) | R2. 6. 15 ～R2. 11. 30 | 43名 (3年13名・1年30名) | 発展途上国へ服を寄贈 ユニクロ社員によるオンライン講演 オンラインで呼びかけ |
| ぎふ国際 高等学校 | 異文化国際交流講演会 (ぎふ国際高等学校) | R3. 3. 17 | 170名 (1年生対象) 密集を避け、各教室に 分散して受講 | J I C A 中部の講師からスリランカの風俗や生活習慣、SDGsと環境教育、日本との関係などの出前講座を受講 |
| 清凌 高等学校 | グローバル・イシュー・ワークショップ (大垣ユネスコ協会) | R2. 12. 12 | 10名 (本校生徒8名・教員2名) | ZOOMを使って、英語で国際問題について意見交流をする。 |